

参加者募集!

夏のボランティア 体験プログラム

「夏のボランティア体験プログラム」は町民を対象に、福祉施設などでボランティアや福祉体験をすることで、社会福祉への興味・関心を深め、ボランティア活動を身近に感じてもらうために実施しています。

対象者 町内の小学生以上のかた

対象者 町内在住の小学生・中学生

①小・中学生：プログラム一覧表が各学校で配布されます。

②高校生以上：プログラム一覧表（回覧・社協窓口、HP）を確認してください。

申込方法・申込期間 7月6日（月）～7月15日（水）の間にQRコードまたは申込書でお申込みください。

申込方法・申込期間 7月16日（木）～31日（金）

HPからダウンロードし、持参ください。

電話またはLINEで申込み後、トーク画面から①「みさとっこ申込」と入力②参加日③住所④氏名⑤学年⑥電話番号を入力のうえ、お申込みください。

問合せ 美里町社会福祉協議会

問合せ 美里町社会福祉協議会

76-13601

76-13601



社協 HP QRコード



社協 LINE QRコード

参加者募集!

夏休み みんなの食堂 みさとっこ

お父さんやお母さんが働いて、おうちで子どもだけでご飯を食べていませんか？

みんなで一緒にお昼ご飯を食べ、宿題やおしゃべりをしましょう。

日程 ①8月3日（月） ②8月4日（火） ③8月6日（水）

場所 ①大沢公民館 ②東児玉公民館 ③松久公民館

時間 ①②③共通
午前10時～午後3時

料金 100円

対象 町内在住の小学生・中学生

定員 各日、先着15名

持ち物 飲み物、宿題など

申込方法・申込期間 7月16日（木）～31日（金）

電話またはLINEで申込み後、トーク画面から①「みさとっこ申込」と入力②参加日③住所④氏名⑤学年⑥電話番号を入力のうえ、お申込みください。

問合せ 美里町社会福祉協議会

問合せ 美里町社会福祉協議会



社協 LINE QRコード

荒川の魅力をみんなに伝えよう!

荒川図画コンクール作品募集

河川美化、愛護の意識や荒川の意識を啓発することを目的に荒川の風景画を募集します。入賞者には応募していただいた絵をスタンドにして贈呈しますのでぜひご応募ください。

対象 小学生

応募期間 7月1日（水）～9月11日（金）

題材 荒川流域の川やダムの風景

申込 荒川上流河川事務所HP

「令和8年度荒川図画コンクール」ページをご覧ください。

https://www.ktrmlt.go.jp/arajo/arajo_index031.html

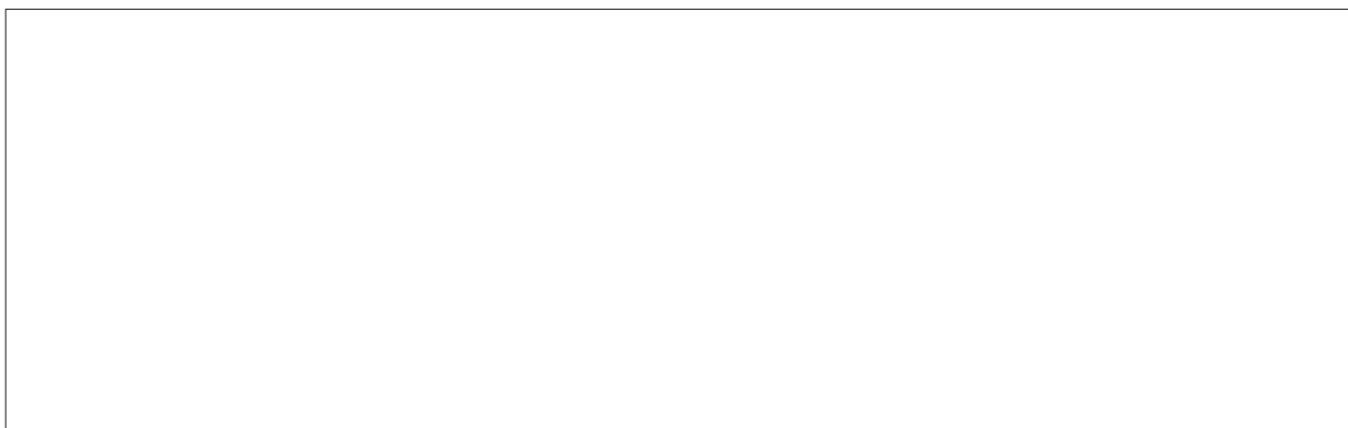
問合せ 荒川図画コンクール実行委員会事務局（荒川上流河川事務所流域治水課）

049-1246-6360



荒川上流河川事務所
ホームページQRコード

【広告】内容は直接広告主へ



国家を守る、公務員

自衛官募集

自衛隊埼玉地方協力本部では、次の要領で自衛官などを募集します。

【防衛医科大学医学科学生】

年齢 18歳以上21歳未満のかた（高卒者または高専3年修了者 共に見込含）

受付期間 7月1日（水）～10月8日（木）

試験日 1次 10月24日（土）
2次 12月16日（水）～18日（金）うち指定された1日

合格発表 1次 12月1日（火）
最終 令和9年1月29日（金）

【防衛医科大学看護学科学生】

年齢 18歳以上21歳未満のかた（高卒者または高専3年修了者 共に見込含）

受付期間 7月1日（水）～10月2日（金）

試験日 1次 10月17日（土）
2次 12月5日（土）・6日（日）うち指定された1日

合格発表 1次 11月12日（木）
最終 令和9年2月10日（水）

【一般曹候補生】（第2回）

年齢 18歳以上33歳未満のかた（採用予定月の1日現在）

受付期間 7月1日（水）～9月1日（火）
試験日 1次 Web試験…

9月16日（水）～27日（日）うち1日
2次 10月17日（土）～11月1日（日）うち1日

合格発表 1次 10月7日（水）
最終 12月4日（金）

問合せ 自衛隊埼玉地方協力本部

熊谷地域事務所
048-1522-4855



児玉警察署からのお知らせ

埼玉県警察官募集（第2回試験）

次の要領で警察官を募集します。

試験区分 ①I類（教養試験枠・SPI枠）学校教育法による大学を卒業または令和9年3月までに卒業見込みのかたで、平成3年4月2日以降に生まれたかた（34歳まで）

※同等の資格があると認められるかたを含みます。

②II類（教養試験枠・SPI枠）I類に該当しないかたで、平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれたかた（17歳～34歳） ③社会

本庄保健所からのお知らせ

お肉による食中毒に注意

お肉には人に食中毒を引き起こす細菌やウイルスなどが存在します。お肉は中心部（内部）までしっかりと加熱し、食中毒の発生を防止しましょう。

また、バーベキューは、火加減が難しく、生焼けになることが多いことや食材の保存温度が高くなりやすいことに加え、箸などの器具の使い分けや洗浄が不十分になりやすいので注意しましょう。

問合せ 本庄保健所
022-16481

